

5 月 31 日（土） 開館 5 周年記念セレモニー・イベントを開催

移動図書館車『LiBOON』のお披露目と館内ショップ『TOSHOP』の実証実験開始のお知らせ

絵本作家による読み聞かせや絵本 1200 冊のプレゼント会も実施（※1）

図書館機能を中心とする複合施設「海南 nobinos」（和歌山県海南市）は、開館 5 周年を記念して 5 月 31 日（土）に記念セレモニー及び記念イベントを開催します。新たな事業として導入する移動図書館車『LiBOON（リブーン）』のお披露目とテープカット・セレモニーを行う他、図書館内ショップ『TOSHOP（トショップ）』の実証実験開始をお知らせします。また、絵本作家による広場での読み聞かせイベントを実施します。

映える（ばえる）ラッキーカラー「ヨシタケバージョン」は関西初！

絵本作家ヨシタケシンスケさんデザインによる移動図書館車『LiBOON』導入は関西初となります。“走る広告宣伝車”として、施設や図書館サービスの認知向上を図ります。アウトリーチサービスの目玉として、中心市街地から離れた地域でも、人々が集い、読書を楽しむことができる環境を整備します。めったにお目にかかることのできないレア車両のため、見かけた人は幸せになれると話題になった点検用新幹線車両のドクターイエローと同じイエローカラーの『LiBOON』が、市民の皆様におすすめの図書を厳選しお届けします。運行はもう一つの海南市立図書館である下津図書館への配送から始め、高齢者施設や公民館・子ども食堂・お祭り会場など、徐々に活動の場を拡げていく計画です。



公共図書館で本や文具雑貨、地域商材を販売

海南 nobinos の指定管理者である株式会社図書館流通センター（TRC）と、日本出版販売株式会社（日販）は共同で、館内で本や文具雑貨、地域商材などを販売する図書館内ショップ『TOSHOP』の実証実験を開始します。海南 nobinos が『TOSHOP』の全国初の実証実験館となり、同ショップを通じ海南 nobinos が“本を借りる場所”にとどまらない価値を提供していくことで、地域の皆様が集い、文化を育むコミュニティセンターとしてより一層楽しんでご利用いただける図書館を目指します。地元の業者による地域ならではの商材を販売するブース（チャレンジショップ）も設けます。



イラスト/坂本しほり

“かっぱ”づくしのお楽しみイベント

白浜の絵本作家さかもとえいすけさんによる読み聞かせとサイン会を『LiBOON』をバックにノビノス広場で開催します。また、さかもとさんのご厚意により開館 5 周年のお祝いでいただいた絵本『いつしかっぱものがたり』、『いつしかっぱものがたり 2』と“パンダかっぱ”オリジナルストラップなどをセットで無料配布します。

※1 6/1 毎年恒例の草引きイベント参加者へも配布予定です。



本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南 nobinos 指定管理者 TRC 海南（担当：松藤・馬場）

〒642-0002 和歌山県海南市日方 1525-6

E-mail：lib.trc.kainan@mail.trc.co.jp

TEL：073-483-8739 FAX：073-483-8738

HP：https://kainan-nobinos.jp/

参考

■海南 nobinos 5 周年記念セレモニー・イベント

(1) 日時：2025 年 5 月 31 日 (土)

(2) スケジュール

開始時間	内容	場所	予定
13:00	5 周年記念セレモニー	海南 nobinos 広場	市長挨拶
13:15	移動図書館車「LiBOON」お披露目		TRC 細川取締役挨拶 テープカット
13:30	さかもとえいすけ読み聞かせ		サイン会・絵本セットプレゼント
13:45	図書館内ショップ「TOSHOP」実証実験 開始のお知らせ	2 階 総合カウンター横	TRC 谷一社長挨拶 日販 富樫社長挨拶
14:00	マスコミ向けの取材対応	2 階 多目的室 2	

(3) 雨天時：場所を 1 階ビノスルーフ下（自転車置き場付近）に移し開催します。

■ヨシタケシンスケ

神奈川県生まれ。絵本『りんごかもしれない』などで知られる絵本作家・イラストレーター。

■さかもとえいすけ

和歌山県白浜町生まれ。絵本によるまちおこしに奔走中。浜遊工房パンダかっぱ代表。

■「海南 nobinos」施設概要

名称：海南 nobinos（カイン ノビノス）

※「のんびりする」「のびのびできる巣」という意味

所在地：和歌山県海南市日方 1525 番地 6

Access：JR 海南駅より徒歩 7 分

開館時間：9:00～21:30

休館日：12 月 29 日～1 月 3 日

運営：指定管理者 TRC 海南

代表団体：株式会社図書館流通センター（本社：東京都文京区 代表取締役 谷一文子）

構成団体：株式会社明日香（本社：東京都文京区 代表取締役 萩野吉裕）

：大揚興業株式会社（本社：和歌山市 代表取締役 村田弘至）

施設内容：①図書館機能／蔵書冊数 15 万 1179 冊（うち絵本の冊数 5 万 3772 冊）※2025 年 3 月末時点 ②市民活動・生涯学習活動支援機能／ホール(最大 254 席)、多目的室×3、会議室×2、音楽練習室×1 ③子育て支援機能／和歌山県内の公共図書館では初の常設有料託児室、乳幼児用の遊び場、屋外広場に隣接する保護者待機室など ④カフェ／スターバックス コーヒー 海南 nobinos 店（館内は全て蓋つき飲み物の利用可） ⑤広場



■来館者数関西一 “賑わう図書館”

海南 nobinos は、図書館機能を核としながらも、ホール・貸館、子育て支援機能を持ち、広場のほか、スターバックスコーヒーも出店しています。図書館は、手に取れる冊数としては日本一となる 5 万冊の絵本を開架し、児童書、一般書、マンガなど親しみやすい図書を中心に揃えています。ぶつかつて怪我をしないクッション性の高い書架や、押し入れのような閲覧席、寝転んで本を読める読書の森や遊具など、遊びながら本に触れ、好奇心を高める工夫を随所に施しています。2020 年 6 月 1 日の開館以来、図書館に来るきっかけになるようなイベントも多数開催し、年間来館者数は 59.7 万人と、人口 10 万人規模の自治体の公共図書館と比較して関西一となります（日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿 2023」より）。



寝転んで本を読める読書の森